

愛知学院大学（愛知） ボランティアから防災 と減災を考える学びへ

愛知学院大学では、2013年より南三陸町へボランティア活動を開始した。現地へ行くことから学びを得ることが始まりであったが、継続したボランティア活動を通じて、その始点は「今ここ」にいる自分達を考え、伝えることに目を向けている。現在、防災・減災教育を未来に伝えるために地域の保育士と被災地の保育士、消防、行政機関との協働を掲げ、「絵本作り」の取り組みに着手している。自分達が見た震災と復興からの学びと想いを未来に伝えるプロジェクトを始動させた。



タウンミーティングの様子